

第13回人口・社会統計部会における指摘等への対応

平成21年1月13日
総務省統計局

指摘 調査員が客体からパートとアルバイトの違いについて問われたときに説明できない。あえて区分して取る必要があるのか。「パート・アルバイト」と1つにできないか。
迷って答えづらいことが回答率の低下につながることになるので、民間の調査では、パートとアルバイトは一体として把握することが多い。

御指摘を踏まえ、別紙調査票のとおり、修正する。

都道府県市区町村番号

調査単位区分

一連世帯番号

世帯の別

世帯区分

抽出区分 (1) (2)

世帯人員

就業人員

記入開始

調査票番号

平成21年全国消費実態調査

世帯票(案)

この調査は、統計法に基づき政府が実施する基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

1 世帯員に関する事項について（一緒に住んでいる世帯員について(1)から(14)欄に記入してください）

- 記入する欄が□の場合、右の例のようにぬりつぶしてください。
- 数字で記入する欄は、□の枠内に1文字ずつ右の例のように記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- この調査票は機械にかけるため、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください。
- □の欄は記入しないでください。
- 本票は10月1日現在の状態について記入してください。

□の記入例

数字の記入例

縦横1本、書き直しを避け、上につまみかき、角をつける「冊」

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

はなはな

氏名及び世帯主との続き柄	続き柄	続き柄符号	性別	満年齢(歳)	(4)就業・非就業の別				(5)名称	(6)事業の内容	(7)本人のしている仕事の内容	(8)企業規模 (官公を除外)	産業行号	職業行号
					就業 ・パート ・正規定 の業 務員	非就業 ・自営 業主 ・家族 従業員 ・内職	自営 業主	家族 従業員						
1	世帯主		男	00								4 5 3 0 5 0 0 0 0 0 0		
2			女	00								0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
3				00								0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
4				00								0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
5				00								0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		

I 世帯員に関する事項について(つづき)

在学者の学校の種別	(1) 在学者の学校の種別		(13)(14) 各種校種と専修学校
	(11)	(12)	
国立	0	0	0
私立	0	0	0
幼稚園	0	0	0
小学校	0	0	0
中学校	0	0	0
高等学校	0	0	0
大学	0	0	0
大学院	0	0	0

II 世帯員以外の家族について

(15) 家計を主に支える人の場合

氏名 世帯主との続き柄 関係 年齢

不在理由 単身赴任 出稼ぎ 入院 その他

(16) その他の人の場合

入院 学業 その他

III 介護が必要な家族について

(17) 家族(11)(15)(16)に記入されている人のために、「要介護」と認定されている人はいますか

いらない いる (要支援を含む)

施設に入所している人がいる

居宅サービスを受けている人がいる(短期入所を含む)

IV 世帯主と子の同居について

(18) 子の住んでいる場所

一緒に住んでいる (生計は同一)

一緒に住んでいる (生計は別)

同じ敷地内に住んでいる

近くに住んでいる (徒歩で5分程度)

片道1時間未満のところに住んでいる

片道1時間以上のところに住んでいる

子は住んでいない

V 現住居等に関する事項について

(19) 住居の構造

木造 防火木造

鉄骨・鉄筋コンクリート造

その他 (ブロック造、リチカ造など)

(20) 住居の延べ床面積
・坪を㎡に換算するときは3.3倍してください

千百十 ㎡

千 百 十 ㎡

うち業務用面積 ㎡

(21) 住居の建て方

一戸建

長屋(長屋を含む)

共同住宅 (1・2階建)

共同住宅 (3~5階建)

共同住宅 (6~10階建)

共同住宅 (11階建以上)

その他

→裏面(22)へつづく

1

都道府県市区町村番号	市郡・部	一連世帯番号	世帯区分	調査番号
●●●●●●●●	●●●●	●●●●●●	●●●●	●●●●●●

全国単身世帯収支実態調査

世帯票(案)

この調査は、統計法に基づき政府が実施する一般統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

- 記入する欄が○の場合は、右の例のようにぬりつぶしてください。
- 数字で記入する欄は□の枠内に1文字ずつ右の例のように記入してください。
- 記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
- この調査票は機械にかかけますので、汚したり、折ったり、丸めたりしないでください。
- の欄は記入しないでください。
- 本票は10月1日現在の状態について記入してください。

○の記入例

数字の記入例

縦横1桁ずつ書きを削ける

上につまぬける 角をつける

閉じる

開じる

はねない

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

I あなたに関する事項について

(1) 氏名	(2) 性別	(3) 満年齢(歳)	(4) 就業・非就業の別		(5) 名称	(6) 内容	(7) 本人のしている仕事の内容
			就業	非就業			
氏名	男女		正・パート労働者の派遣社員 規定の業の派遣社員 その他	会社などの役員 自営業業者 内職			
00	00	00	0000000000	0000000000			

II 3か月以上不在の家族について

(8) 企業規模 民自官 営営公	(9) 産業符号 (10) 職業符号	(11) 在学者の学校の種別	(12) 氏名	(13) 不在理由	(14) 出稼先
4人以下 5~29人 30~499人 500~1000人 1000人以上	●●●●●●●●	(111) 国公立 (112) 私立 (113) 高等学校 (114) 大学等 (115) 大学院 (116) 専修学校 (117) 各種学校・塾など	あなたごとの お名前	不在理由 単身赴任 入院 その他	出稼先 単身赴任 入院 その他

III 介護が必要な家族について

(15) 家族(15)(16)に記入されている人のみについて、「要介護」と認定されている人はいますか	(16) その他の人の場合
はい	はい
いいえ	いいえ
施設に入所している人がいる	施設に入所している人がいる
居宅サービスを受けている人がいる(短期入所を含む)	居宅サービスを受けている人がいる(短期入所を含む)

IV あなたと子の同居について

(17) 家族(15)(16)に記入されている人のみについて、「要介護」と認定されている人はいますか	(18) 同居している場所
はい	一緒に住んでいる(生計は別)
いいえ	同じ敷地内に住んでいる
施設に入所している人がいる	近くに住んでいる(徒歩で5分程度)
居宅サービスを受けている人がいる(短期入所を含む)	片道1時間未満のところに住んでいる
	片道1時間以上のところに住んでいる
	子は住んでいない

V 現住居等に関する事項について

(19) 住居の構造	(20) 住居の延べ床面積	(21) 住居の建て方
木造 防火木造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 その他(ブロック造、シカ造など)	延べ床面積を換算するときは3.3倍してください	一戸建 長屋(長屋を指す) 共同住宅(1~2階建) 共同住宅(3~5階建) 共同住宅(6~10階建) 共同住宅(11階建以上) その他
00	0000000000	00

この調査は、総務省統計局が

に委託して実施するものです。

調査実施機関：
住所：
電話：